

土日 OK

プチホテル志鷹常設バックカントリーツアー 原田幸治ガイドがご案内いたします

- スノートリップに出かけましょう！
オフピステでの パウダーランを体験してみませんか？
ガイドが雪遊びの魅力を安全に伝えます
スキー・スノーボード どちらも OK
レベルで言えば、リーゼンコースをゆっくりでも転ばずに降りてこられる方
ステップアップでさらに深く雪山の世界へ

- **ガイド 原田幸治 (はらだこうじ) テレマークスキーヤー**
日本山岳ガイド協会登山ガイド 大町山案内人組合 北アルプス北部遭対協所属
バックカントリーツアーに山岸慎英ガイドのテールで見守っている、一番の信頼を持つ山岳
ガイド。お客様を楽しませることが一番で、惜しまないサービスが定評の白馬トレッキング
コンシェルジュ。登る山の選定から相談を受けてくださる豊富なバリエーションが魅力。

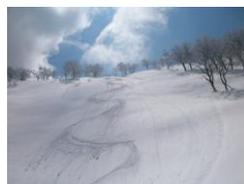
- **ルート**
 - ◆ 八方尾根 ガラガラ沢・くずれ沢・八方押し出し など
 - ◆ 五竜遠見 村尾根・小遠見からさのさかスキー場 など
 - ◆ 梅池 裏ヒヨドリ・自然園から猿倉へ (パイプ沢) など
 - ◆ 白馬コルチナ 雨中ゲレンデ・サイドカントリー など
 - ◆ 大渚山 ルート多数
 - ◆ 小谷村廃村ツアー
 - ◆ スキーで初詣 その日最適と思われるルートに挑戦します。



八方ガラガラ沢



白馬・小谷村県境大岩若宮社



大渚山北斜面



小谷村真木廃村ツアー

- **料金** 1日/¥14,000

リフト・ゴンドラ等実費分は別途ご用意ください。
最小催行 2名様 (プライベートの場合は別料金となります)

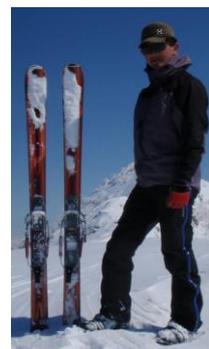
- **装備について**

スキーで参加の方は、BC スキー+シール付き・BC ブーツ・ヘルメット
又はスキー・ブーツ・スノーシュー・ヘルメットの組み合わせで、ご参加ください
スノーボードの方は、スノーシュー、伸縮式ストック、ヘルメットでご参加ください
ビーコン・プローブ・ショベル
以上の用意にはレンタルがございます
お持ちでない方はご予約ください。

- 持ち物については別紙の基本装備を参考にしてください

- お申込・お問い合わせ プチホテル志鷹

0261-72-5550 E-mail : hakuba@hotelshitaka.co.jp



●基本装備 *は必須です

ビーコン*	探索用の電波の受信と発信機
プローブ*	探索用の伸縮式の棒
ショベル*	緊急時に雪洞を掘ったり、ピットチェック（積雪層を見て雪崩の可能性を探る）
ザック*	男性 40ℓ 女性 30ℓ くらい スキーまたはスノーボードがつけられるもの スノーボードの場合はスノーシュー/ストックも同時に装着できるもの
ストック*	伸び縮みが容易に出来るワンタッチ式のポール スノーボードの場合ザックのサイドに装着して滑走するのでザックの縦の長さ以内に収まるサイズまで縮むもの
ベースレイヤー	長袖肌着、タイツ、靴下などの直接肌にふれるものは吸汗速乾・伸縮性に富んだ素材
ミッドレイヤー	中間着として、フリース・ウインドストッパー等の薄くて吸汗速乾・伸縮性の優れたもの
ダウンウェア	季節によって使い分けするが、軽くて薄手のダウンジャケット インナーダウンとも呼ぶ 寒い場合ウインタージャケットの内側に着る
ウインタージャケット*	ゴアテックス素材が最適 吹雪等に対応するため、フード形状が特に重要で、ヘルメットの上からかぶれる大きさと、ドロークロードで絞れるもの 軽量かつ中綿などが入っていないもの
オーバーズボン*	ゴアテックス素材で防風・防水性に優れており、サイドジッパーでフルオープンするものが使いやすい
手袋*	予備を含めて 2 個以上 季節に寄るがオーバークラブがあればなお良い 5 本指と 3 本指の組み合わせと、他に細かい作業をしやすい薄手だが暖かいハイクアップ時のグローブが必要
ゴーグル	予備を含め 2 個以上 2 個ともヘルメットと相性が良いか確認しておく
ヘルメット*	スキー用
サングラス	スポーツタイプのもので、晴れ・降雪時どちらも対応しているレンズ
帽子	フリースまたはニットキャップ ゴアテックスなどの素材がよい
目出し帽	顔廻りの凍傷対策のため
水筒*	水は 1 リットルくらい 炭酸は避ける ハイドレーションは飲み口が凍る場合がある 暖かい飲み物の場合、350～400 ℓ くらいの保温性が高いもの
ピッケル	冬山登山では必要
アイゼン	10～12 本爪
ヘッドランプ	明るくてコンパクトなもの LED 発光ダイオードだと球切れの心配がない
腕時計*	時間がわかれば何でも良いのだが、季節に寄るがバンドはステンレスなどの銀色タイプは凍傷になる場合がある 高度計・温度計・方位計など機能満載の時計があれば便利
ナイフ	アーミーナイフが有名だがあまり多機能なものより、シンプルなものでも十分
ホイッスル	危険を回りに知らせたり、自分の居場所を知らせるときに必要 熊よけにもなる
コンパス	低温に対応しているもの
地図	1/25000 が好ましい
行動食*	季節にも寄るが、おにぎりは凍る場合がある 糖分の多めの菓子パンや、カロリーメイト、ソイジョイなど スニッカーズも可 小さくて高カロリーなもの

●バックカントリーの危険

雪崩・転倒・樹木や岩などの障害物・気象条件などにより、ゲレンデでは考えられないような環境になります
そのことを十分理解した上でご参加ください

ガイドは全員に最善を尽くします

ゲストもガイドとの協力を考えた行動により、リスクを最低限にとどめることが可能ですそれでも事故は起きます
常に危険を意識していることが最大の事故防止策です

●お願い

バックカントリースキーに参加する方は、必ずBCブーツ・BCスキーにてご参加ください。スノーボードにて参加の方は、必ずスノーシューと伸縮式ストックをお持ちください。